

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	阿智開発公社事業	担当者	地域経営課商工観光政策係
-------	----------	-----	--------------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	3. 地域を支える力強い産業の村／産業の振興／観光業の振興		
関連する主な計画等			
根拠法	阿智村商工観光振興条例		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他		
事業の対象者	一般社団法人 阿智開発公社		
事業開始年	H23～	<input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期 <input checked="" type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	公益事業としての産業振興に向けた政策提言や受託事業(指定管理事業)を実施することで、村経済の活性化を図り、豊かな地域社会の実現に寄与する。					
具体的取組	○受託事業(指定管理を受け施設の運営) 湯ったり～な昼神、熊谷元一写真童画館、東山道・園原ビジターセンター「はゝき木館」の運営。 ○公益事業 本年度は活動実績無し。					
実績・効果	○湯ったり～な昼神 村民の健康福祉施設として、また村の観光振興施設として、日帰り入浴、プールを運営している。本年度は一般入館料金の値上げ、日祝日等の70歳以上村民の無料入浴の制限、レストランのメニューの見直しなど、経営改善に取り組み、一昨年並まで売上を回復してきた。 ○東山道・園原ビジターセンター「はゝき木館」 企画展示、カフェギャラリーなど工夫を凝らした取り組みにより、ほぼ前年並みの利用者があった。 ○熊谷元一写真童画館 常設展示、アートギャラリー、館内イベント等、工夫を凝らすものの、入館者数は微減。					
歳出の内訳(千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	観光センター委託料	4,000	開発公社補助金	1,062		
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額(千円)	42,152	41,368	5,062	3,000	3,000
	うち一般財源	42,152	41,368	5,062	3,000	3,000
	うち補助金					
	うち個人負担					
従事職員(人)	正規職員	0.2	0.7	1	1	1
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	a	ニーズは非常に高い	A
	手段、成果は妥当か	a	現段階では他に公益的組織がない	
	対象者の設定は妥当か	a	村内外に利用されている	
	村の関与は妥当か	a	公益的組織として村との連携が重要	
有効性	期待された効果が得られたか	3つの指定管理施設が有効に運営された		A
効率性	コストの削減に努めたか	a	個々の施設で取り組んでいる	B
	効率性を高める工夫はされたか	b	個々の施設でない一体的経営の検討	
公平性	受益者負担は適切か	利用者負担がある		A
総合評価	B			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	公益事業のあり方、開発公社の役割、村の関わり方、運営の仕組みなど検討・調整が必要。
今後の取り組み	指定管理施設の検討。特に、本年度末で期間満了となる湯ったり～な昼神は早急な取り組み、方向付けが必要である。